

北海商科大学 講義概要（シラバス）

2024年度

科目名	英会話	科目コード	1100	単位数	9
担当者名	複数担当教員（I A Y 英）	開講セメスター	第1セメスター	開講年次	1年次
授業の方法	講義	到達目標	A	実務経験	無
ナンバリング	AEn101	DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ 参照			

■ 授業のねらい

国際社会において「国際的視野に立つ異文化コミュニケーション能力を身につけること」という本学のディプロマ・ポリシー、またカリキュラム・ポリシーである「少人数教育とバイリンガル教育の充実」のため、各クラスを複数の外国人講師および日本人講師が担当し、英語での様々なコミュニケーション活動を行なながら、日常生活およびビジネスの場で使える英語の習得を目指す。

■ 到達目標

- 1) 200-400の新しい語彙やフレーズを習得し、状況に応じた英会話ができるようになる。
- 2) 外国人講師との会話や他の学生とのペア、グループワークを通して英語でのコミュニケーション力を身につけることができる。
- 3) スピーキング、ライティングを含むタスクベースのアクティビティやロールプレイを行うことにより、様々な場面で実際に英語を使えるようになる。
- 4) 日常生活だけでなくビジネスの場における英語力習得のため、TOEIC対策本を利用する。TOEIC形式の練習問題を解きながら、単語やフレーズを覚え、文法を確認し、正確に聞き取り読み取る力をつけ、将来TOEICで高スコアを得るために基礎力を身につけることができる。

■ 授業内容

- 1週目 Let's Talk 1 Unit 1 (Communication in English) / TOEIC L&R ユニット1 (Travel, 品詞:名詞)
- 2週目 Let's Talk 1 Unit 2 (All kinds of people) / TOEIC L&R ユニット2 (Dining Out, 品詞:形容詞)
- 3週目 Let's Talk 1 Unit 3 (Free time) / TOEIC L&R ユニット3 (Shopping, 品詞:副詞)
- 4週目 Let's Talk 1 Unit 4 (People) / TOEIC L&R ユニット4 (Entertainment, 時制)
- 5週目 Let's Talk 1 Unit 5 (Money) / TOEIC L&R ユニット5 (Advertising, 主語と動詞の一致), 単語・文法テスト 1
- 6週目 Let's Talk 1 Unit 6 (Travel and tourism) / TOEIC L&R ユニット6 (Events, 能動態・受動態)
- 7週目 Let's Talk 1 Unit 7 (Food and drink), Unit 8 (Entertainment) / TOEIC L&R ユニット7 (Daily Life, 動名詞・不定詞)
- 8週目 中間試験, Let's Talk 1 Unit 9 (Health) / TOEIC L&R ユニット8 (Media, 代名詞)
- 9週目 Let's Talk 1 Unit 10 (Self-improvement) / TOEIC L&R ユニット9 (Recruiting, 比較), 単語・文法テスト 2
- 10週目 Let's Talk 1 Unit 11 (In the city) / TOEIC L&R ユニット10 (Production&Sales, 前置詞), TOEIC形式テスト
- 11週目 Let's Talk 1 Unit 12 (Customs) / TOEIC L&R ユニット11 (Meetings, 接続詞)
- 12週目 Let's Talk 1 Unit 13 (Famous people) / TOEIC L&R ユニット12 (Offices, 前置詞・接続詞対比)
- 13週目 Let's Talk 1 Unit 14 (Home, sweet home) / TOEIC L&R ユニット13 (Personnel, 関係代名詞), 単語・文法テスト 3
- 14週目 Let's Talk 1 Unit 15 (Then and now), Unit 16 (Hopes and Dreams) / TOEIC L&R ユニット14 (Business Activities, 語彙の結びつき)
- 15週目 総復習, 最終試験 / TOEIC L&R ユニット15 (Finance, 語彙の結びつき), 期末TOEIC形式テスト
- 16週目 予備週（やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。）

■ 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

- 英会話テキスト中心のクラスは、その日の授業内容の復習と、ユニット毎の自己復習を行うこと。週1-2時間
- ロールプレイ/タスクは、次の授業に向けて練習し、作文の完成度を高めること。週1-2時間
- TOEICクラスの予習は、各ユニットのVocabularyを音声を聞いて発音練習と書き取りを行っておく。授業で行った練習問題は必ず復習する。週1-2時間

■ 成績評価の方法・基準

- 英会話（複数外国人講師担当） 全体の65%
- 小テスト（リスニング + 語彙、6回実施）: 20%
 - アクティビティ（タスク/ロールプレイの提出/発表）: 30%
 - 中間テスト（スピーキングテスト + ペーパーテスト）: 25%
 - 期末テスト（スピーキングテスト+ペーパーテスト）: 25%
- TOEIC（日本人講師担当） 全体の35%
- 単語・文法テスト（3回実施）: 30%
 - TOEIC形式のリスニング・リーディングテスト（2回実施）: 40%
 - 毎回の練習問題の取り組み: 30%

■ 履修上の留意点

- 毎回、授業に出席するのが基本です。全授業数の3分の1以上欠席した場合は、評価の対象となりません。10分以上の遅刻は欠席とします。
- クラスにおいて積極的な発話と課題への取り組みを期待します。
- 第2セメスター（後期）開講の英会話の履修者総数は30名前後（2クラス）とします。履修条件：英会話Iの成績がB+以上で、学期末に実施するTOEIC形式のテストで高得点を取得し、出席状況が良好であること。

■ 課題に対するフィードバックの方法

英語で会話をすることが目的ですので、基本的にその場でフィードバックを行います。テストを返却する際、次回に向けてもっと力を入れる項目（リスニング、リーディング等）を伝えます。小テスト・中間テストは採点の上、添削/コメントを加えて返却。必要に応じ、講評、復習も行います。

■ テキスト

テキストは2冊使用します。

Leo Jones著『Let's Talk Level 1 Student's Book with Digital Pack』(Cambridge University Press) 定価 3,520円（本体3,200円+税）

早川幸治・岸洋一著『SCORE BOOSTER FOR THE TOEIC L&R TEST: BEGINNER (レベル別TOEIC L&Rテスト実力養成コース・初級編)』(金星堂) 定価 2,090円（本体1,900円+税）

■ 参考書

必要に応じて、アドバイスやご提案をいたします。

● 更新日付

2024/03/07 09:53